

科目名	美容と経営	Subject	Beauty & Business
サブタイトル	社会保険の概要と、従業員および美容室経営者としての経営知識を身につける。		
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能 DP2 主体的行動力 DP3 課題解決能力 DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力 DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力 DP6 美しく生きる力を実践できる能力
2 年	前期	選択	
授業形態	単位	時間	
講義	1 単位	30 時間	◎
ゲストスピーカー招聘回			
教員名	相馬 勉	メールアドレス	tsutomu.soma@・・・
教員の略歴	青山の美容室でヴィダルサスーンカットを習得後、美容室 style. をオープン。美容室経営者兼スタイリストとしての経験と技術・知識を活かし美容学校で講師としても活動中。		
実践的教育	○ 美容師：美容室勤務・経営の経験をもとに、店舗管理・人材育成、税金や社会保障など経営者の役割としての内容を反映している。		
オフィスアワー	別途一覧をご確認ください。		

科目の概要								
経営の授業では運営管理やマネジメントを学び、よりよい美容サービスで顧客満足を実現し店を発展させ守っていくために必要な知識や仕組みを習得する。経営者の考えや目標を理解しておくことは、有能な従業員として活躍できるだけでなく、いずれ自らが経営していくためにも重要であり、将来美容を通じて美しく生きるために必要な能力を養うことにもつながる。 そのためにこの科目では運営管理とマネジメントの基本的な内容や制度、理論を学ぶ。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	-	-	-			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP1	美容師として必要な経営の知識と、社会人として必要な社会保障の内容を理解し、説明できる							
DP3	従業員としての視点と、経営者としての視点から美容ビジネス・サービスを学び、独自の経営システムを創造できる							
教科書・教材								
教科書	運営管理（公益社団法人日本理容美容教育センター 2026 年）、配布テキスト							
参考文献	大学 4 年間の経営学が学べる、大学 4 年間の経済学が学べる、大学 4 年間のマーケティングが学べる、（著者/KADOKAWA 出版・出版年/2016 年） 経済学見るだけノート・経営学見るだけノート・お金のしくみ見るだけノート・マーケティング見るだけノート・会計学見るだけノート・経営戦略見るだけノート・行動経済学見るだけノート（各：著者/木暮太一 出版/宝島社・出版年/2018 年）							
各自準備教材	20 ページ程度のクリアファイルブック（テキスト保管用）							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
70%	-	20%	10%	-	-	-	-	-
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
定期試験の要点について、掲示にて解説をおこないます。 補足の資料は classroom にて配布し、問い合わせは個別に対応する。								
履修上の条件・注意								
遅刻、欠席は厳しく管理します。また授業中の私語、勝手な退室、授業妨害等迷惑行為を行った場合は、欠席扱いとします。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第 1 回	オリエンテーション 従業員としての視点から、社会人としての責任を学ぶ。（1）	社会保険～年金・医療保険の重要性を認識し、仕事をするうえで考えるべきことは何かを自分の言葉で述べることができる。	時間外学習用に作成した運営管理 第二編用 まとめ復習プリントにて復習し、重要箇所を理解しておく。（動画教材の場合あり）	60 分
第 2 回	従業員としての視点から、社会人としての責任を学ぶ。（2）	社会保険～医療保険・労働保険の重要性を認識し、仕事をするうえで考えるべきことは何かを自分の言葉で述べることができる。	時間外学習用に作成した運営管理 第二編用 総まとめ復習プリントにて復習し、重要箇所を理解しておく。（動画教材の場合あり）	60 分
第 3 回	経営者の視点から、経営とは・経営者とはなにかを学ぶ。	経営の必要性を列挙し、経営の継続が難しい理由を説明することができる。	時間外学習用に作成したテキストにて復習し、次回授業（第一編 第一章 経営とは、経営者とは）に必要な語句の予習をする。（動画教材の場合あり）	60 分
第 4 回	経営者の視点から、経営計画、経営戦略とはなにかを学ぶ。	経営資源と経営計画の必要性を理解し、経営とは何かを具体的に述べ、経営戦略と関連づけることができる。	時間外学習用に作成したプリントにて復習し、次回授業（第一編 第二章 理容業、美容業の経営について）の概要を予習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 5 回	経営者の視点から、理容業・美容業の経営について学ぶ。	経営戦略が目指すモノを理解し、業界の現状、競争の変化について述べるができる。	時間外学習用に作成したプリントを復習し、次回授業（第一編 第二章 理容業・美容業の経営について）の内容を予復習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 6 回	経営者の視点から、理容業・美容業の経営において顧客が何を求めているかを学ぶ。	サービスとしての理容・美容業とはなにか、そして顧客が求めるものと 関連づけることができる。	時間外学習用に作成した運営管理 第一編用 総まとめ復習プリントを使用し、次回授業までの重要箇所を理解する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 7 回	経営者の視点から、資金の管理を学ぶ。	収支と損益の違いを学び、会計の考え方を理解し、コスト管理とはなにか、税金について説明できる。	時間外学習用に作成したテキストを復習し、次回授業（第二編 第一章 人という資源）の概要を予習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 8 回	従業員としての視点から、人という資源を学ぶ。	人という資源がわかり、人の能力を高め、給与とはなにかを説明することができる。	時間外学習用に作成したプリントにて復習し、次回授業（第二編 第二章 健康・安全な職場環境の実現）の理解に必要な語句を予習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 9 回	従業員としての視点から、安全な職場環境の実現とはなにかを学ぶ。	労働者の権利、健康管理を理解し、美容業の仕事と健康を関連付けて具体的に述べることができる。	時間外学習用に作成したプリントで復習し、次回授業（第二編 第二章 健康・安全な職場環境の実現）の内容を予習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 10 回	従業員としての視点から、健康的な職場環境の実現とはなにかを学ぶ。	美容業の特徴的な健康問題を理解し、社会人・従業員としての責任を実施することができる。	時間外学習用に作成したテキストを使用し復習後、次回授業（第二編 第三章 従業員としての視点から）の重要箇所を予習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 11 回	顧客のためには何か、サービス・デザインを学ぶ。	顧客が求める価値の実態を分類し、顧客満足の実現のためのシステムを系統立てることができる。	時間外学習用に作成したプリントを復習し、次回授業（第三編 第一章 サービス・デザイン）の理解に必要な語句を予習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 12 回	顧客のためとはなにかを学ぶ。マーケティングを学ぶ。	価値の多様性、サービスの範囲を創造し、選択することができる。	時間外学習用に作成したプリントを使用し復習後、次回授業（第三編 第二章 マーケティング）の概要を予習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 13 回	顧客のためには何か、マーケティング・ミックスの重要性を学ぶ。	マーケティング・ミックスの短期的、並びに長期的要因について比較し、推測することができる。	時間外学習用に作成したテキストにて復習し、次回授業（第三編 第三章 サービスにおける人の役割）を予習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 14 回	顧客のためとは何か、サービスにおける人の役割を学ぶ。（1） サービスの範囲をシステム化	サービスの範囲をシステム化することにより、よい接客とは何かを理解し説明することができる。	時間外学習用に作成したプリントを復習し、次回授業（第三編 第三章 サービスにおける人の役割）の重要項目を予習する。（動画教材の場合あり）	60 分
第 15 回	顧客のためとは何か、サービスにおける人の役割を学ぶ。（2） 接客におけるトラブルと対応	接客におけるトラブルと対応、予想される問題に対策を立て、問題を深刻化させない手段を考え、説明することができる。	時間外学習用に作成した総復習プリントにて復習し、重要箇所を理解し試験勉強をしておく。（動画教材の場合あり）	60 分